

# 第15回 九州MIST研究会

**日時** 2026年3月7日(土)  
10:00~18:15

**会場** 熊本城ホール

〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町3-40  
※現地開催のみ

**参加費** 1,000円(コメディカル無料)

但し、単位が必要な方は単位申込料として

1単位につき1,000円を別途お支払いください。

■脊椎脊髄病医単位(SS)

講演1:[7]脊椎・脊髄疾患

講演2:[2]外傷性疾患(スポーツ障害を含む) [7]脊椎・脊髄疾患

講演3:[4]代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) [7]脊椎・脊髄疾患

日整会単位登録には会員QRコードをご準備ください。

(ICカードは終了していますのでご注意ください。)

主催:九州MIST研究会  
第15回会長  
中村 孝幸(熊本大学整形外科)



## 会場案内



講演会場：熊本城ホール 3F 大会議室 A3

## 受付開始時間

当日午前 10 時から

## 参加者へのお知らせ

- (1) 会場費 1,000 円を会場受付でお支払い下さい。comedicalの方は無料です。
- (2) 日整会の単位が必要な方は単位申込料として1単位につき1,000円を別途お支払いください。

## 演者へのお願い

- (1) 発表は5分、討論は2分です。
- (2) スライド発表はコンピューター(PC)を使用して行います。
- (3) 発表データはフラッシュメモリーでご準備下さい。持ち込みのPCでの発表でも構いません。
- (4) 事務局で準備するPCの発表データの形式は Operating System : Windows 11、ソフト:Power Point (Version : 2019)です。Macintoshの使用を希望される場合は、持ち込みをお願いします。
- (5) フラッシュメモリーの作成要項
  - ① 事務局では Windows 版 Power Point 2019 をインストールされたPCを用意しています。この形式以外のデータは、文字化けや表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
  - ② フォントは Windows 版 Power Point 2019 に標準装備されたものをご使用下さい。
  - ③ 動画やアニメーションは、動作不良の原因となることが多いため、原則として使用しないで下さい。どうしても必要な場合は、事前に事務局にご連絡下さい。
  - ④ ファイル名は「演題番号」-「演者名(フルネーム)」として下さい。  
例) 18-熊本太郎
- (6) 発表の30分前までに、会場入り口のデータ受付にフラッシュメモリーをご提出下さい。データ受付にはオペレーターが待機しておりますが、文字化け、段落の崩れ、動作確認は必ずご自身でご確認下さい。
- (7) 優秀な演題、1題を Best Presentation Award として選出いたします。

## 世話人会のお知らせ

会当日の 13 時半から小会議室 G1-2 にて行います。

## 懇親会のお知らせ

会終了後の 18 時半から中会議室 B1-2 にて行います。

※参加費無料

## 機器展示のお知らせ

3F 中会議室の D1-2 にて行います。

(協賛企業)

株式会社ロバート・リード商会

ハイリッジ・メディカル・ジャパン合同会社

バクスター・ジャパン株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニー

株式会社ナカニシ

ニューベイシブジャパン株式会社/グローバスメディカル株式会社

株式会社日本エム・ディ・エム

日本ストライカー株式会社

順不同

**10:00-11:30 ハンズオン**

座長 春陽会中央病院 整形外科 寺山 星

『 UBE の導入と固定への道しるべ 』

講師 春陽会中央病院 整形外科 関屋 辰洋

共催：ハイリッジ・メディカル・ジャパン合同会社

**12:10**

**開 会**

**12:15-13:15 特別講演 I (ランチョンセミナー)**

座長 産業医科大学医学部 整形外科学講座 助教 山田 晋司

『 ナビゲーションを用いた LIF の有効性とピットフォール 』

演者 山梨大学大学院総合研究部 整形外科学講座 准教授 大場 哲郎

共催：旭化成ファーマ株式会社

**14:00-14:42 一般演題 I**

座長 久留米大学整形外科 横須賀 公章

- I-1. 腰椎椎間板ヘルニア摘出術における FED 法の MED 法に対する低侵襲性の検証  
—FED 法での術後ドレーンフリーの意義—  
九州中央病院 整形外科 泉 貞有
- I-2. 頸椎特発性硬膜外血腫術直後に症状が顕在化した椎間関節嚢腫の 1 例  
米盛病院 脊椎・脊髄センター 坂本 祐史
- I-3. 当院における脊髄刺激療法 (SCS) の導入と初期臨床成績—その進化と治療戦略—  
春陽会中央病院 整形外科 関屋 辰洋
- I-4. 当院における導入初期 FESS の検討  
米盛病院 整形外科 尾崎 友則、他
- I-5. 脊柱管内腰椎椎間板ヘルニアに対して UBE-TFA を用いた椎間板摘出術の治療経  
験  
福岡脊椎クリニック 津田 圭一
- I-6. 脊椎手術準備段階で術後せん妄の発症リスクを軽減できる可能性がある  
熊本大学病院 杉本 一樹、他

## 14:50-15:18 コメディカルセッション

座長 熊本大学整形外科 中村 孝幸

1. 低侵襲手術における術後疼痛軽減と早期離床-病棟看護師の視点から-  
佐賀大学医学部附属病院 看護部 坂野 絵里佳、他
2. 脊椎後方固定術における中空器械の残存リスクを回避する多職種連携システム  
—業者をパートナーとした工程別ダブルチェックの有用性—  
熊本大学病院 中央手術部 大山田 裕子、他
3. 過疎地域私立病院 脊椎手術における外来看護師の取り組み  
春陽会中央病院 外来 外窪 えりか、他
4. ハローベスト装着患者に対する看護の現状  
熊本大学病院 看護部 東2病棟 中原 真由美、他

## 15:20-16:02 一般演題II

座長 福岡脊椎クリニック 津田 圭一

- II-1. 経皮的椎弓根スクリュー挿入時に椎体内動脈性出血を来した一例  
佐賀大学医学部整形外科 平田 寛人、他
- II-2. JSIS-DB を用いた1椎間の腰椎後方椎体間固定術の疫学研究  
久留米大学医学部整形外科学教室 横須賀 公章、他
- II-3. 脊椎手術後 SSI の予測における栄養指標の有用性  
佐賀大学医学部整形外科 井上 文太、他
- II-4. FESS による腸腰筋膿瘍のデブリードマンおよびドレナージが有効であった化膿性脊椎炎の一例  
米盛病院 整形外科 武村 秀孝
- II-5. 全内視鏡脊椎手術(FESS)の導入は内視鏡下椎体間固定術(TF-LIF:Transforaminal Lumbar Interbody Fusion)から行うことを推奨する～技術認定医のいない地域での安全な導入の仕方～  
成尾整形外科病院 田畑 聖吾
- II-6. ME-ELIF における Dual Cage 挿入への挑戦  
長崎労災病院 整形外科 貞松 毅大

16:02 - 16:15 休憩

16:15 - 17:15 特別講演Ⅱ

座長 熊本大学整形外科 中村 孝幸

『腰痛に対する低侵襲手術の光と闇 -椎体骨折から変性疾患まで-』

演者 広島大学整形外科 准教授 中前 稔生

共催：メドトロニック株式会社

17:15 - 18:15 特別講演Ⅲ

座長 佐賀大学医学部 整形外科 教授 森本 忠嗣

『骨粗鬆症外科治療のパラダイムシフト - MIST と骨形成促進剤の Next Frontier - 』

演者 東海大学医学部 外科学系整形外科学 准教授 檜山 明彦

共催：アムジェン株式会社/アステラス製薬株式会社

18:15 閉会

18:30 - 全員懇親会

※演題発表者は筆頭著者のみ記載